

東濃桧の高付加価値化に資する研究開発成果

生活技術研究所 試験研究部

日 時 令和2年10月20日（火）13:30～14:45

場 所 県庁11階 商工労働部会議室

（発表の内容）

岐阜県生活技術研究所では県産品である東濃桧の高付加価値化を図るため、昨年度までに2020清流の国ブランド開発プロジェクト事業の1研究課題として「木材乾燥におけるヒノキ精油の回収」について研究を進めて参りました。本研究により、**木材乾燥工場の乾燥機から排出される蒸気中の精油を回収する装置を県内で初めて試作開発**し、本装置を共同研究先の交告製材（株）の乾燥機に取り付け、ヒノキの精油回収の実用化を検証しました。また、今年度は交告製材（株）と共に岐阜県産学官共同研究助成事業において、精油の更なる生産性向上に取り組んでいます。その研究成果の概要と成果品を紹介させていただきます。

【木材乾燥における精油回収装置を開発し、スケールアップ】

【精油回収装置】

ラボスケール(材積 0.034m³)



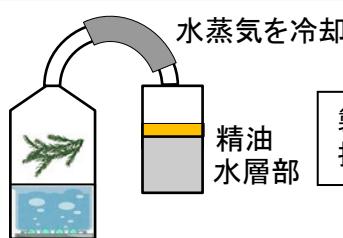
実証スケール(工場所有 16.5m³) 木材乾燥機



乾燥条件及び冷却方法による回収量を検証

産学官共同研究助成事業を実施中(R2年度)
精油回収と木材乾燥条件の最適化

【従来の水蒸気蒸留による精油製造】



水蒸気を冷却

精油
水層部

製造コストが高く、
抽出残渣が発生

【成果品】



ヒノキ精油



活用事例

問い合わせ窓口：産業技術課 内線3049
技術支援係長 安藤
技術支援係 細野

生活技術研究所 Tel 0577-33-5252
試験研究部長 長谷川
専門研究員 伊藤